

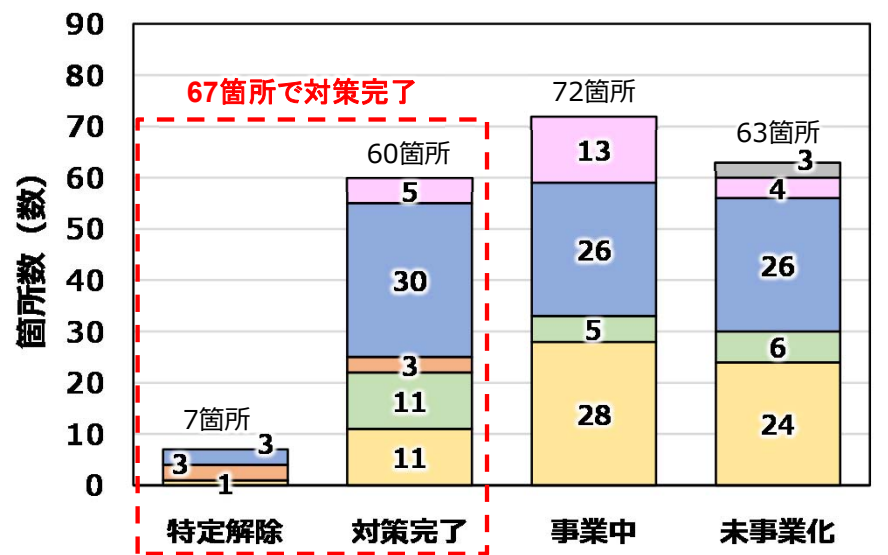
主要渋滞箇所の対策進捗

令和2年7月29日

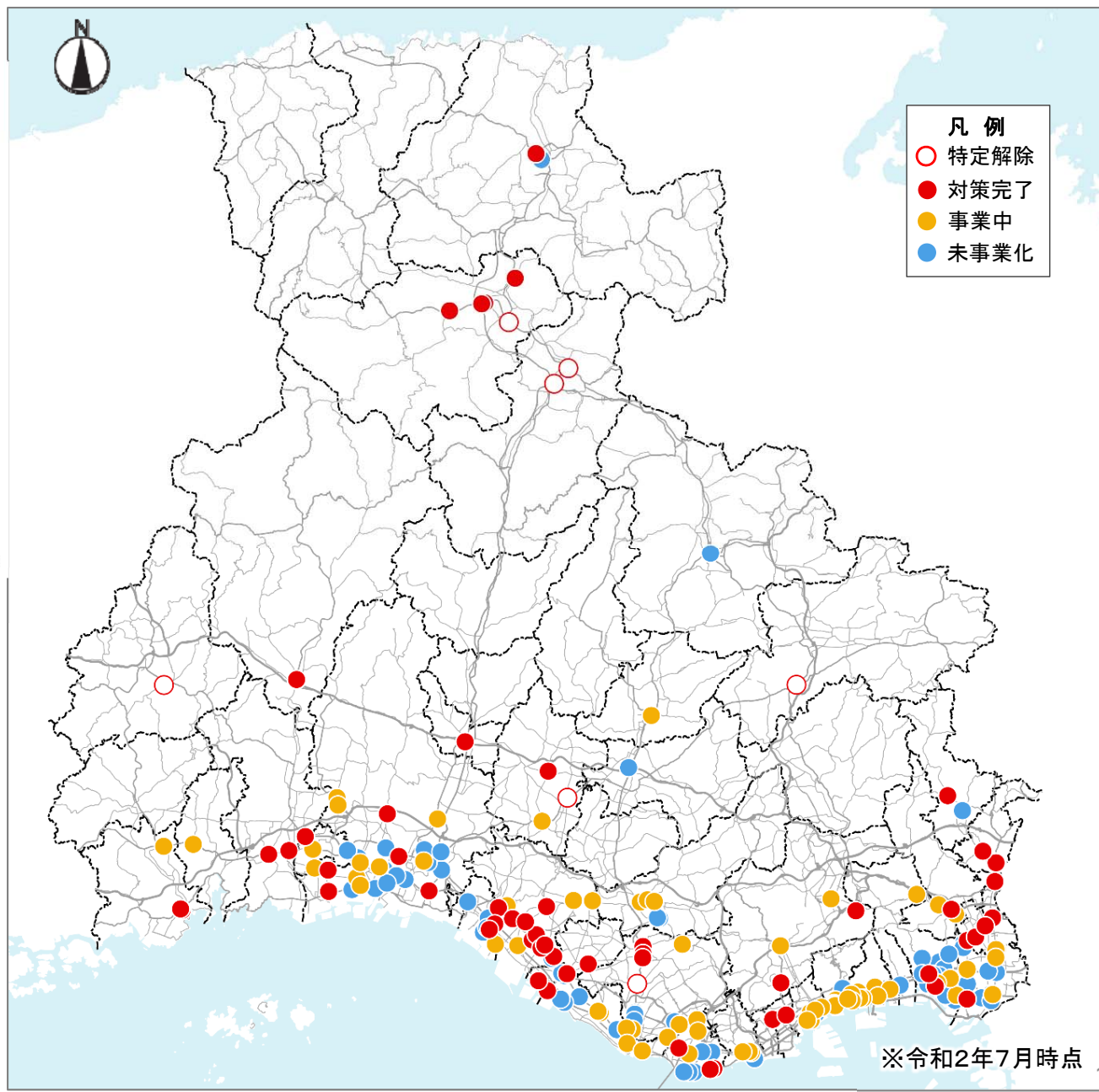
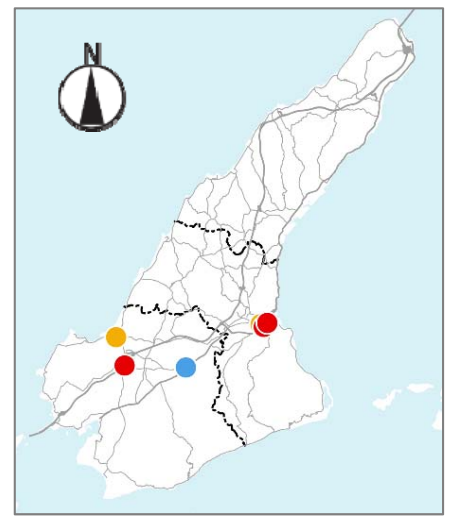
1. 主要渋滞箇所の状況

- 令和2年7月までに主要渋滞箇所202箇所のうち、67箇所では渋滞解消・緩和が見込まれる事業を実施。
- 対策完了した67箇所のうち7箇所は昨年度までに主要渋滞箇所より特定解除済み。

管理者別の主要渋滞箇所の状況(計202箇所)



■ 兵庫国道 ■ 姫路河国 ■ 豊岡河国 ■ 兵庫県 ■ 神戸市 ■ その他
 ※対策完了箇所には一部対策完了し、引き続き対策を実施している箇所も含む。



2.対策完了箇所的事例

■都市計画道路 加古川別府港線(中津工区)

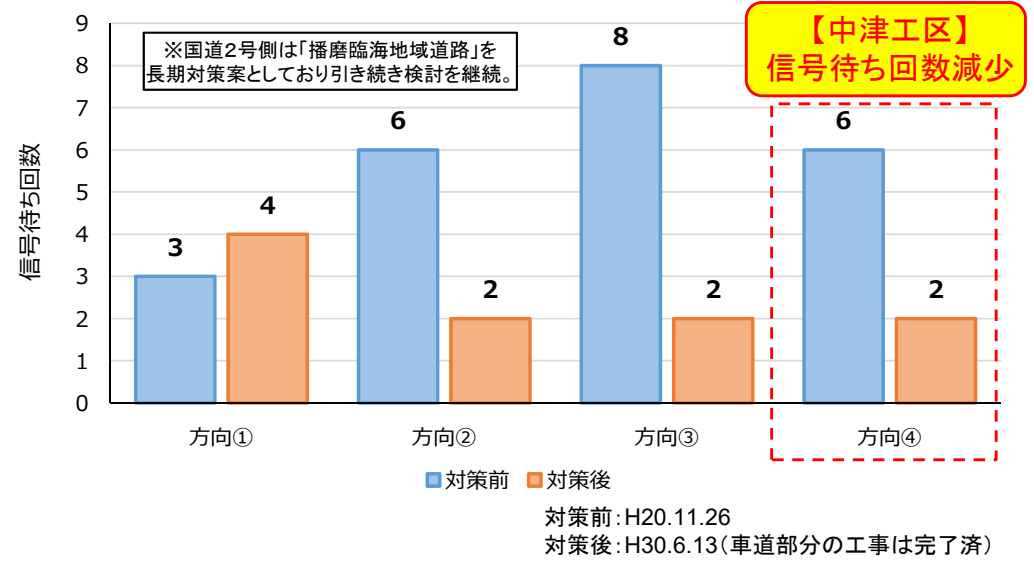
令和2年3月事業完了

- 都市計画道路 加古川別府港線は、加古川駅周辺への交通集中による渋滞緩和のため、鉄道高架化事業と一体で平成5年度より着手。令和2年3月に主要渋滞箇所である河原交差点の北側に位置する中津工区の完成により事業が完了。
- 主要渋滞箇所である河原交差点北側の中津工区では、路肩・歩道の拡幅、右折レーンの延伸を実施し、中津工区においては信号待ち回数が6回から2回に減少。

【河原交差点周辺図】



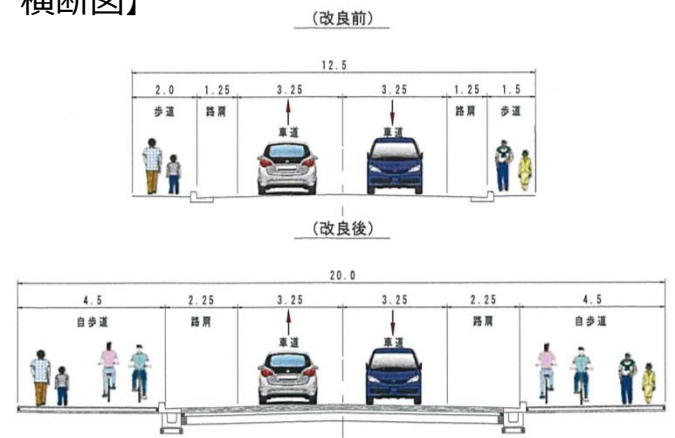
【信号待ち回数の状況】



【対策前後の状況】



【中津工区 横断図】

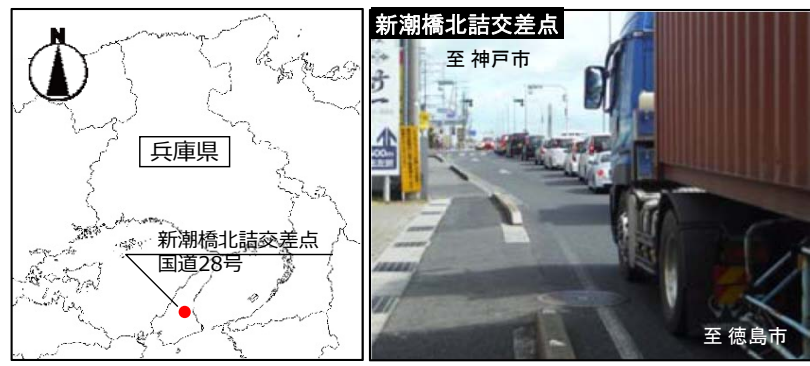


3. 主要渋滞箇所におけるピンポイント対策実施予定箇所について

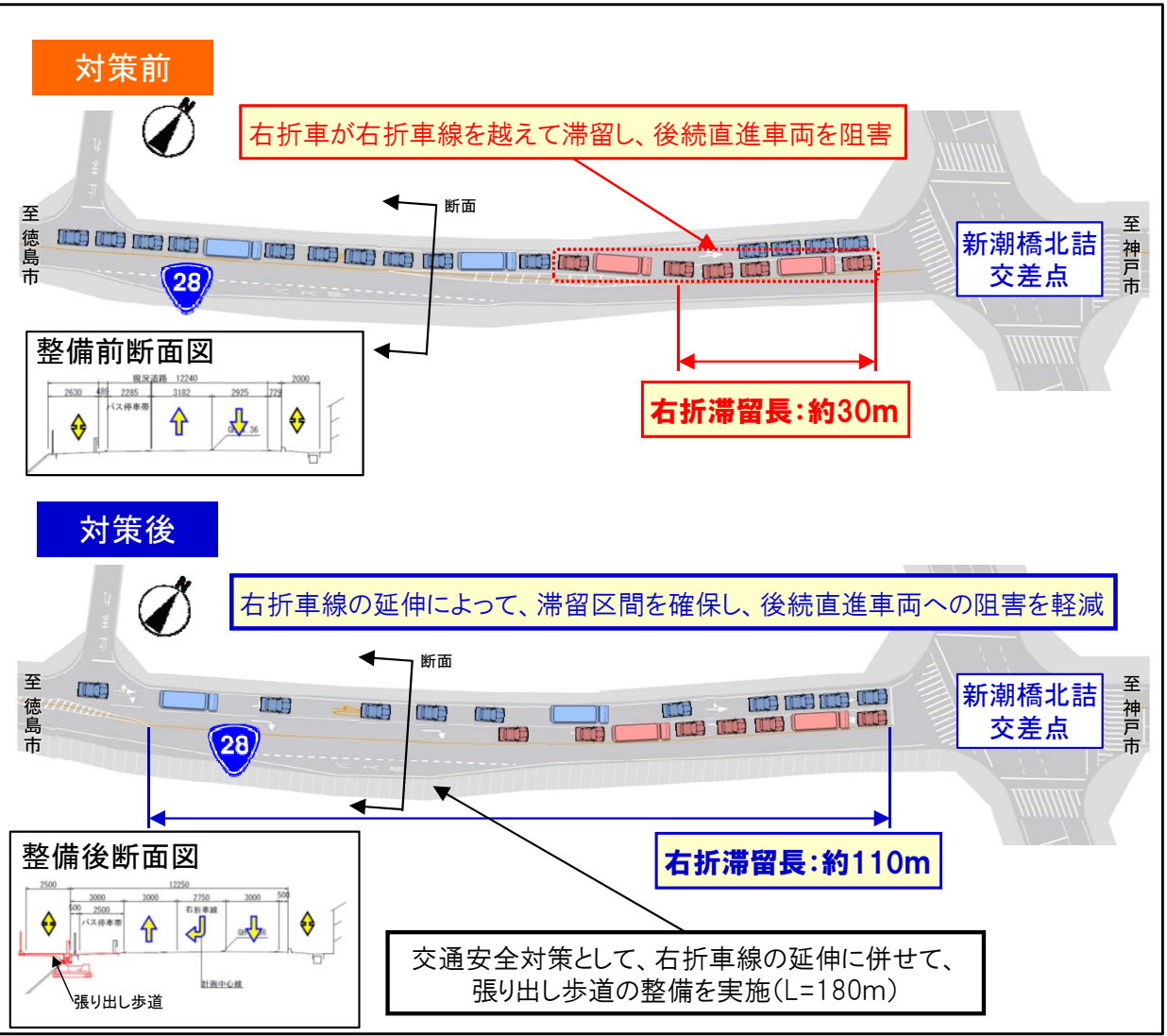
■一般国道28号 新潮橋北詰交差点改良(洲本市 令和元年度工事着手)

- 一般国道28号新潮橋北詰交差点では、右折車が右折車線を越えて滞留し、後続直進車両を阻害。
- 右折車線を現状の30mから110mに延長することで、滞留区間を確保し、後続直進車への阻害を軽減する。
- 右折車線の延伸に併せて、交通安全対策を目的とした張り出し歩道の整備を行う。

《位置図》



《説明図》



《広域図》

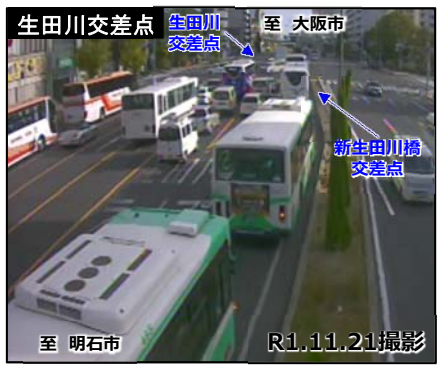


3. 主要渋滞箇所におけるピンポイント対策実施予定箇所について

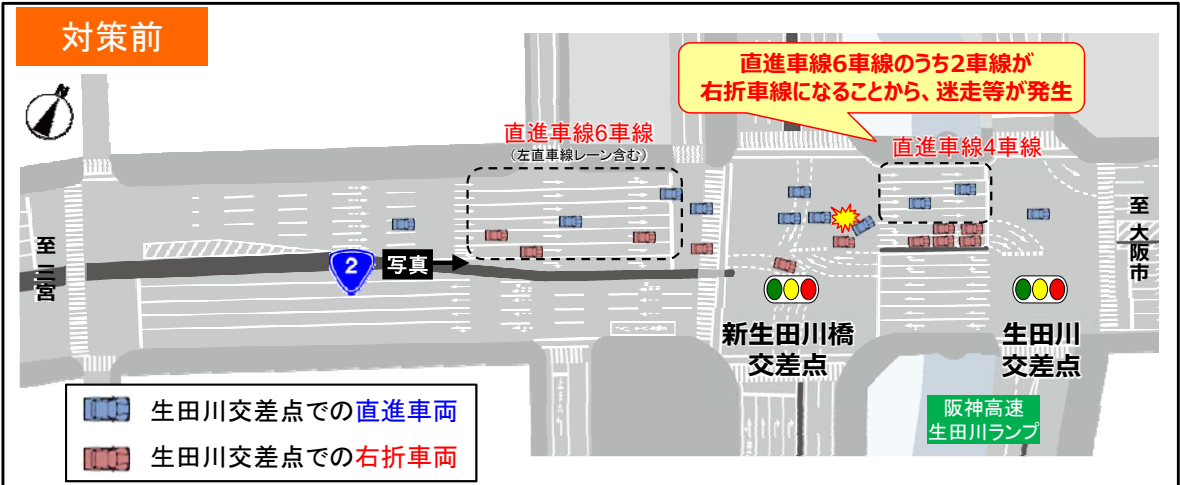
■一般国道2号 生田川交差点改良事業(神戸市中央区 令和2年度工事着手)

- 一般国道2号生田川交差点では、8車線の国道2号と阪神高速道路2路線、市道が結節している交差点2箇所が近接しており、進路の間違いによる迷走・誤走・停止が発生することによる後続車阻害と追突事故が発生している。
- 抜本的な対策である「大阪湾岸道路西伸部」や「神戸中央線」は供用までに長期を要する事からピンポイント対策が必要。
- 本事業では、西側右折専用レーンの延伸により、車線変更に余裕を持たせるとともに、右折車の滞留区間を延長する。
- 右折車線についてはカラー舗装化・路面標示の進路の明確化を実施し、迷走運転を緩和する。

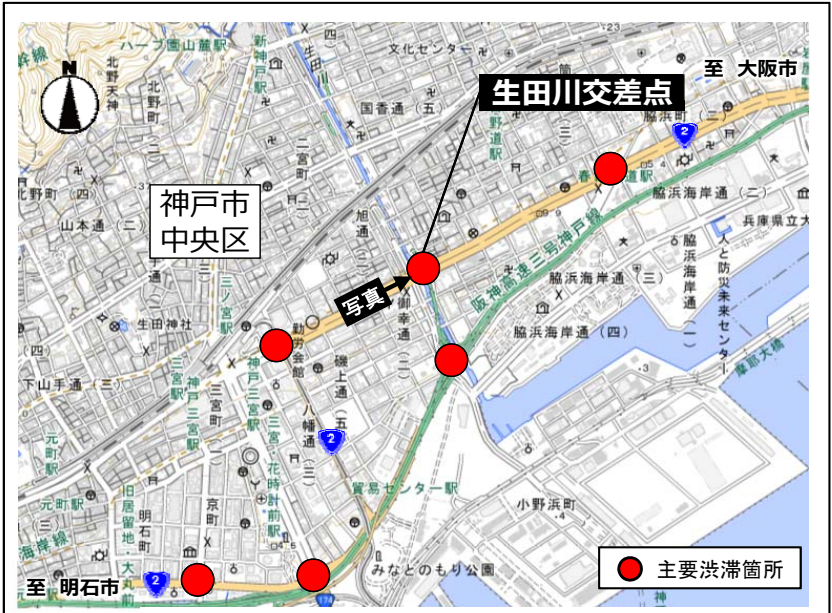
《位置図》



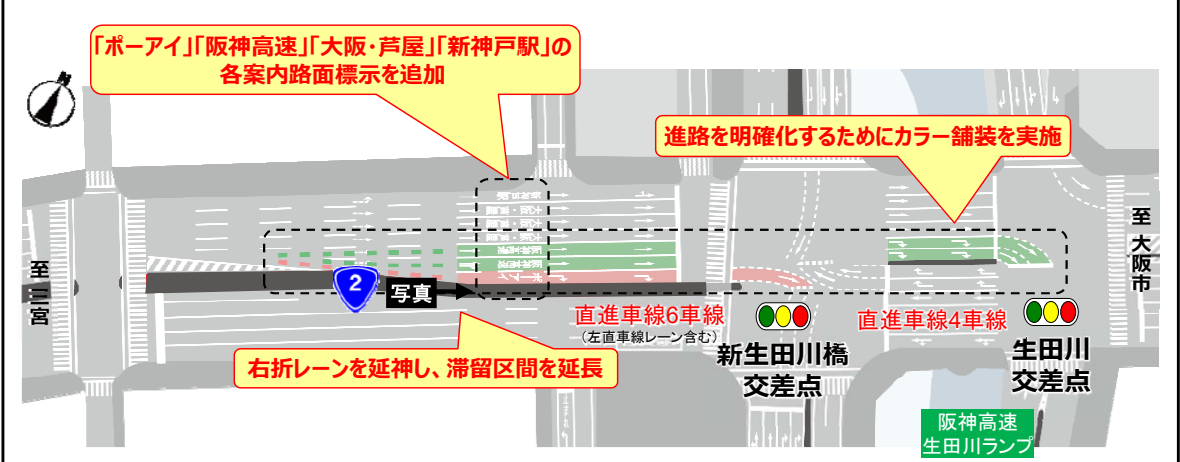
《説明図》



《広域図》



対策後



4. 対策完了箇所での渋滞改善効果の発現状況

- 主要渋滞箇所202箇所のうち、67箇所では対策完了しているが、「旅行速度20km/h以上」もしくは「信号待ち回数2回以下」を2年連続確認し、特定解除されている箇所はわずか7箇所、60箇所は特定解除に至っておらず、特定解除候補はわずか5箇所。
- 対策完了しているものの、特定解除できない箇所は55箇所だが、そのうち54箇所では対策効果が発現。
- 対策効果が発現している箇所のうち、30箇所では特定解除条件である「旅行速度20km/h以上」または「信号待ち回数2回以下」を確認しており、特定解除に必要な2年連続の確認を進めており、今後特定解除箇所は増加する見込み。
- 24箇所では、旅行速度の向上や信号待ち回数が減少しており、対策効果の発現を確認。

